

市内中小企業の大きな課題である「人手・人材不足」「労働生産性向上」に対応するため、IoT・AI等先端技術の導入や、ITの効果的な活用、クラウドサービス導入、デジタル化検討(マッチング含む)の支援を行い、デジタル化やDXを促進します。  
 【総予算額:9,640万円】

**(1)IT利活用支援事業** 【予算額:1,000万円】

市内製造事業者等のIT利活用(自社に合ったITツールの導入や活用)を促進するため、8か月間程度の専門家による一気通貫での伴走支援及び補助金の支給を行います。

	支援内容	補助率	補助上限額(万円)	想定件数(社)	予算(万円)
(1)-1 専門家派遣	IT活用を希望する事業者等に専門家を派遣し、課題分析とITツール等の選定を伴走型で支援	市が全額負担		4	600
(1)-2 導入補助金	上記支援を通して、選定したITツール等の導入に対する補助	2/3	100	4	400

**(2)IoT・AI等先端技術導入支援事業** 【予算額:5,750万円】

市内製造事業者等のIoT・AI・ロボット等先端技術導入のための事前検証や設備等導入の経費を補助します。※②-1を活用した事業者が②-2(一般枠)を利用できるのは次年度です。※次年度の補助率、補助上限額等は変更する場合があります。

	支援内容	補助率	補助上限額(万円)	予算(万円)
(2)-1 検証補助金	導入効果の高いIoT・AI・ロボット等選定の為のコンサルティングや事前検証に対する補助	1/2	150	750
(2)-2 導入補助金	上記補助、もしくは独自に検証を行ったIoT・AI・ロボット等の導入に対する補助	1/3	1,000	5,000

※【二段階の支援】 導入前に専門家派遣((1)-1)や検証事業((2)-1)を実施し、その後導入事業を実施することで、確実に高い投資・導入効果を支援。  
 ※市内製造事業者等とは、岡山市内に本社事業所もしくは主要工場があり、「製造業」、「ソフトウェア業」又は「建設業」を営む中小事業者。ファブレス企業や一部製造をしている(製造メインではない)企業等も対象

**(3)デジタル化検討促進・マッチング事業** 【予算額:490万円】

デジタル化に関する現状整理や課題の抽出、今後の方向性整理を実施。それに応じた、IT・ロボット事業者等の紹介を行い、マッチングを支援。



【事業概要】

- ①【事前の理解】事前に簡易なアンケートを実施し、企業の現状状況を把握
- ②【ヒアリング】
  - ・事前アンケートの内容をもとに2回程度のヒアリング(面談)を行い、デジタル化に関する社内業務の課題整理を実施
  - ・デジタル化状況の見える化、ロードマップ作製、ITツール情報の提供
- ③【紹介・マッチング】岡山市内のIT・ITコンサル・ロボット事業者等を紹介/初回面談の手配

【期待する効果】

- ・課題整理や社内のデジタル化状況の見える化、今後の方向性の整理、企業のデジタル化検討の促進
- ・マッチング等により今回検討した案件が進捗する体制が整うこと
- ・新たなITツールの導入・検討、デジタル化・DXへの興味が進むこと、裾野の拡大
- ・将来的な域内での経済循環、市内の連携の強化

**(4)クラウドサービス等導入支援事業** 【予算額:2,400万円】

専門家による伴走支援を行いながら一定の企業数(20社程度)のクラウドサービス導入を促進。成果共有会等での共有も行い、効果的なデジタル化支援を実施。



【事業概要】

- ①クラウドサービスを無料で利用できる環境を用意(最大9月~2月の6か月間程度)
- ②導入サポート(設定、コンサル、訪問等)を行い、デジタル化を伴走支援
- ③選定した業務分野へのクラウドサービスの導入を実施
- ※途中には、課題を発見するワークショップ、継続性を高める改善活動計画策定、効果を高める成果共有会を実施

【特徴】

- ・提供するクラウドサービスは、「人事」「経理」「グループウェア」「販売促進」「生産管理」「コミュニケーション」「取引管理」「情報管理」「経営分析」「業務自動化」の各分野に該当するもの
- ・伴走支援でノウハウの面をカバーし、低コストで活用が始められるクラウドサービスを前提にすることで導入ハードルを低減。
- ・導入時の苦労や工夫、得られた結果を企業間で共有することで、他企業の事例をより身近に感じ、個別支援のみでは得られない相乗効果を生み出す。